



ぱーとなーしゅぷ

今年度 事業報告

出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議 会長 内藤正和



令和5年度は、「職場」をテーマに出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議の会員で一年間活動して参りました。今年度事業では、令和5年11月24日(金)に『イクボス活用セミナー～多様な人材を活かすための職場づくりと求人方法のヒント～』を開催させていただきました。講師に、出雲市イクボス宣言登録企業である山陰ヤクルト販売株式会社様をお招きし、いきいきと活躍できる職場の実現に向けた取り組みについてご講演をいただきました。

イクボス宣言を行うことは、社内外への働きかけとなり、新しい制度の理解や、企業ブランド力のアップにもつながり、企業にとって誰もが働きやすい企業となることは非常にメリットだと感じました。そして、社会貢献活動や人材不足の対応など企業価値の向上を実現する為の取り組み事例をお聞きし、セミナー参加者にとって知り得ないイクボスの経営の内容を知ることができた良い機会となったと考えております。

今後もこうした出雲市内で活動している企業・個人・各団体が交流しながら、情報の共有や交換、情報発信をしていきたいと考えておりますので、出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議の活動にご理解とご協力をお願い申し上げます。



出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議について紹介します！

Q. どんな団体ですか？

A. 男女共同参画社会のまちづくりを行っている市民ボランティア団体です。
職種も肩書も年齢も性別も違う様々なメンバーと交流することで、新しい人脈ができます♪

Q. 男女共同参画社会とはどんな社会ですか？

A. 性別にかかわらず、誰もが互いに認め合い、支え合い、共に個性や能力を発揮できる社会です。

Q. どんな活動をしていますか？

A. 市と共催で男女共同参画を推進する事業を行っています。
<例> パパフェス、イクボス活用セミナー、イベントへのブース出展など・・・)

Q. 誰でも入会できますか？

A. 出雲市内の団体・個人どなたでも入会できます。(2024年2月現在 会員数 21名)

Q. 入会金や会費が必要ですか？

A. 不要です。

Q. 入会するにはどうしたら良いですか？

A. 下記までお問合せください。
出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議事務局
くすのきプラザ(出雲市男女共同参画センター)
TEL:0853-22-2055 ✉ :women@local.city.izumo.shimane.jp



QRコード





活動報告① わたしにもできるSDGs エシカル・マルシェにブースを出展しました！

日 時:9月23日(土・祝)10:00~15:00
 会 場:朱鷺会館
 主 催:出雲市連合婦人会(出雲結の会)
 来場者数:約500名

SDGsの目標5「ジェンダー平等を実現しよう」に関連して、ジェンダーの正しい知識と男女共同参画の啓発を目的にブース出展をしました。



婦人会のスタッフさんと一緒にイベントを盛り上げました

ジェンダーアンケート



参加者には、「ジェンダー」や「ジェンダーギャップ指数」の説明入り啓発グッズの軍手を配布しました。



ジェンダーアンケートでは、「あなたは『ジェンダー』について知っていますか？」の質問に対し、下記の3択について、当てはまる項目にシールを貼っていただきました。

参加者からは、「中学生の子どもの読書感想文のテーマだったので親子で勉強しました。」「会社の研修で受けたので理解していますよ。」等の声もあり、参加者の声を直に聞くことができる良い機会となりました。(参加者189名)

〈アンケート結果〉

- ・言葉も意味も知っている・・・127名
- ・言葉は知っているが意味は知らない・・・39名
- ・言葉も意味も知らない・・・23名



ジェンダーとは、社会・文化・歴史・地域的に作られた男らしさ、女らしさなどの性(社会的性別)のことです。※ジェンダーに対して、セックスは(生物学上の性)

私たちの中にある「男はこうあるべき」「女はこうあるべき」というような社会的なイメージや「男は仕事」「女は家事」という性別役割分担意識は、男女それぞれの活躍を妨げ、「生きにくさ」や「生きづらさ」をもたらします。誰もが**自分らしく暮らしやすい社会**にするための取組が必要です。



家事参画ワーク

何色のイモムシになったかな？

家事参画ワークでは15項目の家事について、一番多くしている人のシール(お父さん=青、お母さん=赤、おじいちゃん・おばあちゃん・兄弟・姉妹=黄色、自分=緑、その他=白)をイモムシのイラストに貼ってもらい、家事やお手伝いの分担について考えてもらいました。(参加者2~11歳38名)



乳幼児のいるご家庭では、**父親が積極的に家事参画**しているご家庭が比較的多いことが分かりました。

また、祖父母の協力、掃除ロボットや食洗器等を上手に活用している家庭もありました。お子さんがたくさんお手伝いをしているご家庭もあり、家庭で自然に家事参画している様子が分かりました。その一方で、「この結果を夫にたたきつけます!」、「家に帰って夫に見せます」という女性もおられ、まだまだ、**性別役割分担意識**があり、**女性への家事負担が多い**ことを実感しました。



啓発グッズの風船はお子さんに大好評!



たくさんのお子さんが参加してくれました。これからもたくさんお手伝いしてくださいね♪



活動報告② イクボス活用セミナー

～多様な人材を活かすための職場づくりと求人方法のヒント～

日時:11月24日(金)14:00~15:30

会場:くすのきプラザ

参加者:市内企業経営者、管理職、人事担当者等 31名

昨年度に引き続き、イクボスへの理解とワーク・ライフ・バランスを推進するためのセミナーを開催しました。



出雲市男女共同参画
まちづくりネットワーク会議
会長 内藤 正和

開会あいさつでは、内藤会長が、「イクボスの定義とメリット」についての説明後、これからの時代は、働きやすい職場づくりと従業員のワーク・ライフ・バランス(仕事と私生活の両立)を応援できるイクボスが必要だと述べました。

来賓あいさつでは、井上副市長が、「企業のトップが、従業員の仕事のやりがい・働きやすい職場環境などを目指してイクボス宣言をすることは、企業のさらなる発展や人材確保、子育てなど様々な面から、市にとっても広めるべき最優先のものひとつだと思っている。本セミナーで理解を深め、実践に繋がっていただきたい。」と述べられました。



出雲市副市長
井上夏穂里 氏

イクボスとは・・・

部下の仕事と私生活の両立を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、業績や結果も出しつつ、自らも人生を楽しむことができる上司(経営者、管理職など)のこと

講演：「イクボスの経営」

講師：山陰ヤクルト販売株式会社取締役 郷原 隆文 氏

ごぼう たかふみ



出雲市イクボス宣言
登録企業ロゴマーク



郷原様は、金融機関を退職後、山陰ヤクルト販売株式会社へ入社し、広報部・総務部・人材開発部を所管しておられます。

意見交換会



働きやすい職場づくりのために自社で取り組んでいることや、取り入れたいこと、取り入れて欲しいことについて話し合いました。

始めに、イクボス宣言をした目的について、「誰もがヤクルトの商品はよく知っているが、会社の事はよく知らない」ことから、企業価値を上げるため、今年(令和5年)4月に「出雲市イクボス宣言」をしたことを話されました。さらに、**イクボス宣言で決意表明したことで、企業価値が上がる⇒モチベーションアップ⇒採用につながる**相乗効果があると話されました。

続いて、いきいきと活躍できる職場の実現に向けた取組みとして、支社・宅配サービスセンターのトイレ洋式化に着手し、**職場環境の整備を行い、社員の多能化に向けた体制整備や業務の効率化に向けたデジタル投資**も行っていると説明がありました。

また、人材不足への対応としては、**業務内容の明確化や募集要項の書き方、年代に合わせた求人方法**などを工夫したことで、正規・非正規とも社員数が増えたそうです。

質疑応答では、「社員が誇りを持って永く働いてもらうための取り組み」、「福利厚生制度の誕生日プレゼント」について質問がありました。郷原様の回答からは、社員とコミュニケーションを大切にしている様子が伝わりました。



持っている誇りを
大事に管理して
いると話す
養士の松浦様

講演を通して、**従業員が働きやすい職場を作ることが企業価値を上げ、従業員のやる気につながり、会社にとって良い効果を生む**ことが分かり、参加者の方にとって経営のヒントになったようです。

【アンケートより】

- ★今後の働き方の参考になった。(特に職員への対応について)自分の生活も楽しみ、仕事を頑張ることが大切であり、上司としても何が大切か再認識した。
- ★会社でしっかり活用できたらと考えます。
- ★今後取り組むべきアクションプランを明確にして実行に移します。



活動報告③ デートDV防止出前講座

「デートDV」とは、**交際中のカップルの中で起こる暴力**のことです。これらの暴力は将来、夫婦間の深刻なDVにつながる可能性も高く、早い段階でのDV防止に向けた啓発が重要です。若者が被害者にも加害者にもならないよう、DVやデートDVに関する正しい知識と理解を深め、**暴力のない対等な関係**の作り方を学ぶことを目的に、小学校、中学校、高校、専門学校等を対象にデートDV防止出前講座を行っています。

【令和5年度実施校】

<中学校>

第一中学校／第三中学校／河南中学校／斐川東中学校／
向陽中学校／湖陵中学校／佐田中学校

<高校>

大社高校／出雲工業高校／平田高校／出雲西高校／
出雲養護学校

<専門学校>

トリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校／東部高等技術校
／出雲医療看護専門学校

計15校



【アンケートより】

- *言葉も暴力になると知り、今後は言葉の一つ一つに責任を持って発言しようと思う。(高3女子)
- *よい関係が築けるように、しっかりと相手の気持ちを考えていきたい。(中3男子)
- *「束縛」はわりと耳にするので、ぜひ私たちの年代の子はこの講座を受けてもっと知識を深めて欲しい。(専門学校生)

出雲市男女共同まちづくりネットワーク会議 会員一覧 順不同(2024.2月現在 会員21名)

- 出雲商工会
- 出雲商工会議所
- 出雲商工会議所青年部
- 出雲市連合婦人会
- 一般社団法人 出雲青年会議所
- 江角建築事務所チーム
- 株式会社 えがおライフ島根
- 株式会社 エヌサイン
- 株式会社 創栄
- 株式会社 タケダ造園
- 株式会社 内藤組
- 山陰合同銀行出雲支店
- 島根のちょっこしLGBTQ相談室
- 多伎町男女共同参画 推進実行委員会
- ジューンバリー
- 平田商工会議所
- 有限会社 ナガサコ印刷
- 連紹寺青年部



令和5年度運営委員メンバー

新しい風を吹かせてくれる
仲間を募集しています！
あなたのアイデアで出雲市を
盛り上げましょう♪
※入会希望の方は事務局まで
お問合せください

<編集・発行>
出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議 事務局:出雲市男女共同参画センター(くすのきプラザ)
〒693-0011 島根県出雲市大津町2096-3
TEL:0853-22-2055 / FAX:0853-22-2157 / E-mail women@local.city.izumo.shimane.jp